



～SSH成果発表会は、大成功でした。～

そして、探究はつづく

2月22日（土）、SSH 成果発表会が開催されました。

毎年、期待以上の発表があり、レベルアップを実感しています。

SSH 運営指導委員の先生、多くの来校者の方々からも、「年々良くなっている」等の評価をいただきました。

全員で、発表を受け止める姿勢も素晴らしかったです。

「きちんとした探究活動が行われ、素晴らしい成果発表会ができる。」

これは、湖陵生はできる。湖陵高校の探究活動の目的は、その先にあります。

閉会式で、次のような講評がありました。

「成果ではなく、自分たちがやってきたことを、いかに人に伝えるか。そのためのプレゼンテーション能力が大切。」（北海道大学 伊藤茂男 名誉教授より）

「調べ学習から、探究の領域に入っているものが多く見られる。次の一步、「やってみること」、「踏み出すこと」が大切。」（北海道教育大学 境 智洋 教授より）

□□『やってみること』『踏み出すこと』□□

～次年度対象のEプラン提案を募集します～

もっと知りたいことがでてきた。
フィールドワークをしたくなった。

探究活動、今ならこうしたい。
などなど

□ Eプランの分類

- （１）Eプラン for Research…研究活動の支援
- （２）Eプラン for Advanced Training…生徒の熱い想いを支援
- （３）Eプラン for Selection…外部への参加を全校生徒に公募

□ 日 程

- （１）Eプラン企画申請書提出期日

令和2年3月12日（木） 16：45まで

提出先：職員室教頭席「Eプラン企画申請書提出箱」

（提出書類）

- Eプラン for Research 研究内容と企画との関連性がわかるレポート
- Eプラン for Advanced Training 対象領域への熱意と企画との関連性がわかるレポート
- Eプラン for Selection 発表内容がわかる資料

- （２）Eプラン提案会

令和2年3月16日（月） 16：45～

（コロナウィルス、提案状況によって提案会の形態を検討します。）